

2019年7月23日

記者各位

当社石油製品の生産・供給体制の再構築について

当社（社長：大田勝幸）は、中国石油国際事業有限公司（PetroChina International Co.,Ltd.、法人代表：田景恵、以下「P C I」）傘下の日本法人である中国石油国際事業日本株式会社（PetroChina International (Japan) Co.,Ltd.、社長：万軍勇、以下「P C J P」）との合併会社 大阪国際石油精製株式会社（社長：竹下嘉昭、以下「O I R E C」）が運営する大阪製油所（所長：田中秀明）を取得したうえで、2020年10月を目途に精製機能を停止し、アスファルト発電設備を運営する事業所として再構築することを決定いたしました。

国内石油製品の構造的な需要減退やアジアを中心とした国際競争の激化など、石油業界を取り巻く厳しい環境を踏まえ、2017年4月のJXTGグループ発足以降、安全・安定操業および安定供給を前提にさらなる競争力強化を図るべく、製油所・製造所の最適生産・供給体制について様々な検討を重ねてまいりました。

これまでも、2019年4月に「室蘭製造所の事業所化」および「川崎製油所と川崎製造所の組織一体化」を実行しておりますが、事業環境が一層厳しさを増す中、今般、大阪製油所の精製機能停止が必要であるとの結論に至りました。

当社は、基盤事業である石油製品・石油化学製品事業におけるサプライチェーン全体の競争力強化、さらにはアジア諸国との国際競争にも打ち勝てる基盤を早期に構築すべく、今後も安定供給を前提に最適な生産・供給体制の構築を推進してまいります。

<大阪製油所の概要>

所在地	:	大阪府高石市高砂二丁目1番地
操業開始	:	1971年1月
所長	:	田中 秀明
従業員	:	253名(2019年7月1日現在)
敷地面積	:	129万m ²
原油処理能力	:	115,000 バレル/日

以上

< J X T G エネルギーの製油所・製造所体制 >

● 製油所11拠点

原油処理能力：合計1,929.8千B/D

* 下図の各製油所の数字は2019年4月時点の原油処理能力

▲ 製造所3拠点

